

えがお
愛顔の

とくべつしえんがっこうぎのうけんてい
えひめ特別支援学校技能検定

テキスト

せい しょう
清 掃

—ダスタークロス—



愛媛県イメージアップキャラクター
みきやん

えひめけんきょういくいいんかい
愛媛県教育委員会



R6年度（11訂版）

【ダスタークロス】てじゅんひょう手順表

せいげんじかん ぶん
制限時間6分

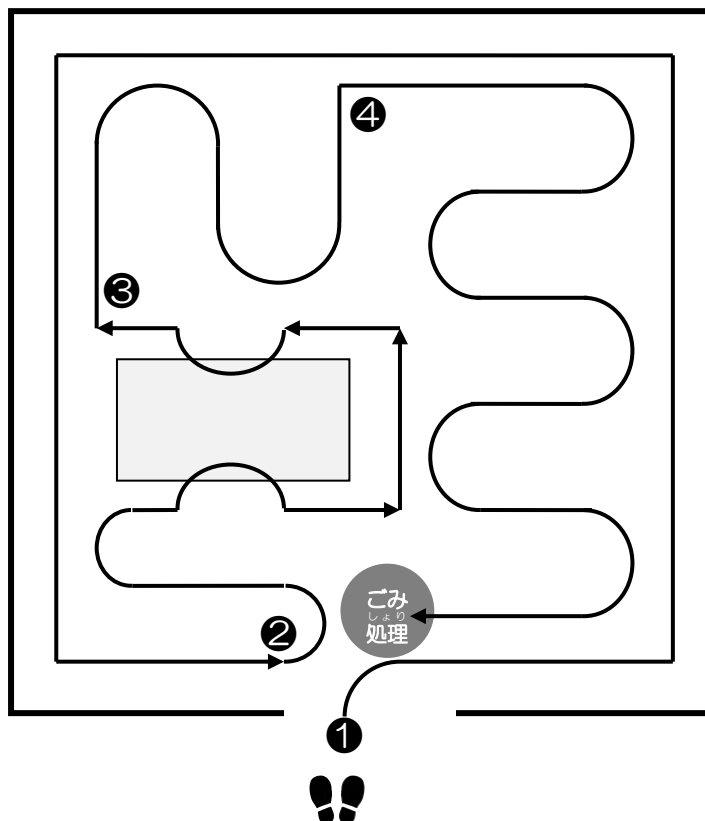
さぎょうこうてい 作業工程	さぎょうないよう 作業内容	しゃしん とう 写真・イラスト等
1 み 身だしなみ	① せいそう ふくそう 清掃にふさわしい服装をする。 ② せいけつ き っ 清潔に気を付ける。	
2 どうくじゅんび 道具準備	① しんさいん ばん さん スタート いち 位置にお立ちください。 へんじ 審査員「0番△△さん スタート位置にお立ちください。」 返事をして、 スタート位置に立つ。 ② しんさいん じゅんび はじ 審査員「準備を始めてください。」 準備を始める。 どうく かくにん た ほうこく 道具を確認し、足りないものがあれば報告する。 さぎょうひょうじばん へ □作業表示板 □ダスタークロスヘッド □柄 クロス じざい □クロス □自在ぼうき (30cm) ぶんか ばこ □文化ちりとり □ごみ箱 ③ ヘッドにクロスを取り付ける。 ④ ひつよう え なが ちょうせつ (必要があれば) 柄の長さを調節する。 ⑤ ヘッドに柄を取り付ける。 ⑥ じゅんび ほうこく 「準備ができました。」と報告する。	 
3 さぎょうかいし 作業開始  にゅうしつあいさつ 入室挨拶	① しんさいん さぎょう はじ 審査員「では、作業を始めてください。」 て あ なまえ はじ い 手を挙げ「(名前)です。始めます。」と言う。 ② さぎょうひょうじばん た 作業表示板を立てる。 ③ ダスタークロスを持ち、「失礼します。」と一礼し しつない はい て室内に入る。	
4 じょじんさぎょう 除塵作業	① そと いぐち しょじん さぎょうばしょ はい 外から入口を除塵し、作業場所へ入る。 さいしょ いりぐち む ※最初に入口のゴミを踏まないように気を付ける。 さぎょうす じゅん さぎょう おこな 作業図 (I-(5)-①-2) の順に作業を行う。 ② はばきがわ 幅木側 つくえ した 机の下 ちゅうおうぶ ③④ 中央部 ぜんしん てくち む いっかしよ あつ ※前進しながら出口に向かって一箇所に集める。 ③ かたひざ え 片膝をついて、柄とヘッドをはずす。 ④ ヘッドからクロスをはずし、資機材置場のごみ箱 なか い の中に入れる。 ⑤ ヘッドと柄を資機材置場に戻す。	  

ある かくほ
歩くスペースを確保

5	ごみの しよりの 処理 てんけん 点検	① じざい 自在ぼうきと文化ちりとりでごみを取 ^と る。 ② よすみ ちゅうおう つくえ した 四隅と中央、机の下などに、ごみの取り残 ^{と のこ} しが ないか確認 ^{かくにん} する。	
6	たいしつあいさつ 退室挨拶 かたづけ 片付け	① てくち しつない む 出口で、室内に向か ^む って、「失礼 ^{しつれい} しました。」と一礼 ^{いちれい} し退室 ^{たいしつ} する。 ② じざい 自在ぼうき、文化ちりとり、作業表示板 ^{さぎょうひょうじばん} を資機材 ^{しきざい} おきば もと 置場 ^{おきば} に戻 ^{もど} す。	
7	さぎょうしゅうりょう 作業終了	① スタート位置 ^{いち たて} に立ち、手を上げ「終わ ^お りました。」 と報告 ^{ほうこく} する。 ② しんさいん 審査員 ^{しんさいん} に「あ ^あ りがとうござ ^お いました。」と 挨拶 ^{あいさつ} する。	

さぎょうず
《作業図：ダスタークロス作業の手順》

ばんごう すす ほうこう じゅんばん あらわ
※番号は進む方向の順 番 を表す。クロスを動かす回数^{うご かいすう}は適宜^{てきぎ か}変えて構^{かま}わない。



ダスタークロスは
さいご
最後まで^う浮かさな
いようにします。

【ダスタークロス】 解説

1	<p>※【清掃の基本】解説 ①身だしなみを参照</p>
2 道具準備	<p>※【清掃の基本】解説 ②道具準備を参照</p> <p>■ダスタークロスは、ヘッド・柄・クロス<small>の</small>三つを組み合わせたものですが、クロス<small>の</small>処理<small>の</small>後、床に残ったごみを取り除くには自在ぼうきと文化ちりとりが必要です。</p>  <p>自在ぼうき (毛幅30cm)</p> <p>文化ちりとり</p> <p>ごみ箱</p> <p>作業表示板</p> <p>柄</p> <p>ヘッド (63cm)</p> <p>クロス</p>  <p>かたひざをついた姿勢でクロス<small>を</small>床に広げ、その真ん中<small>に</small>ヘッド<small>を</small>置きます。ピンチを開き、ヘッド<small>を</small>上下から包み込むようにクロス<small>を</small>持ち上げて、しっかりとクロス<small>を</small>留めます。</p>  <p>必要に応じて柄<small>の</small>長さ<small>を</small>調整します。まっすぐ立って柄<small>を</small>伸ばし、目から鼻<small>くらい</small>の高さに合わせましょう。柄<small>の</small>長さ<small>を</small>調整するのはヘッド<small>を</small>付ける前の1回です。</p>  <p>ヘッド<small>を</small>柄<small>に</small>セットします。肩<small>に</small>柄<small>を</small>担ぎ、(または、床<small>に</small>置き)柄<small>と</small>ヘッド<small>の</small>ジョイント部分がしっかりと噛み合うようにセットしましょう。</p>
3 作業開始	<p>※【清掃の基本】解説 ③作業開始、④入退室挨拶を参照</p>

4

除塵作業
じよじんさぎょう

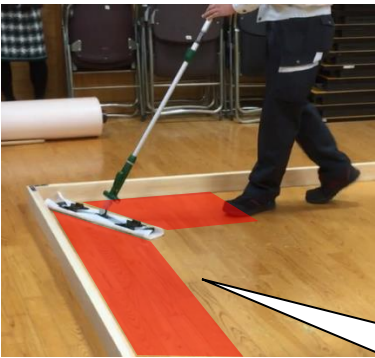
- 幅木や 机 の脚に当たらないように気を付けて作業します。
- ダスタークロスは最後まで持ち上げないようにします。
- ごみを踏まないように、ダスタークロスをかけた後を歩くようにします。

出入口
でいりぐち



出入口の左端にダスタークロスを合わせて構えます。ごみを踏まないように、写真のように自分が歩くスペースを掃除してからコート内に入ります。

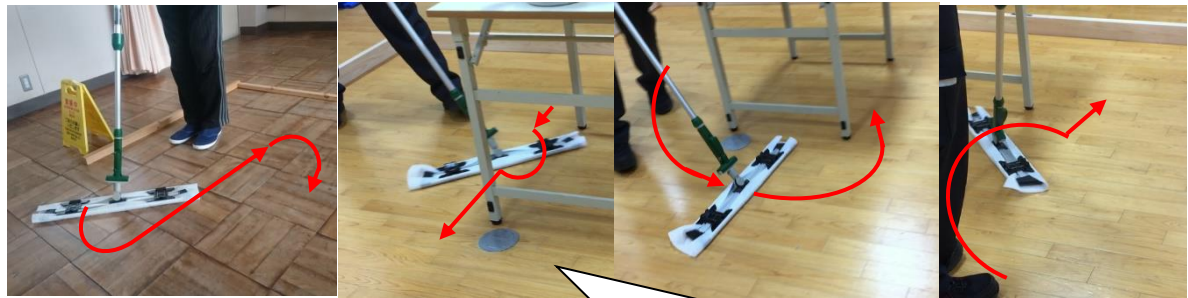
壁際 (幅木側)
かべぎわ はばきがわ



ヘッドの壁側を少し前に出して、まっすぐに押し除塵していきます。このとき壁にヘッドがぶつからないように注意します。隅まで入ったらそのまま左へヘッドだけ動かし、自分が歩いていくスペースを作ってから自分も進んでいくようにしましょう。

コートの隅はヘッドを45度にし、できるだけ隅までクロスを入れます。

机周辺
つくえしゅうへん



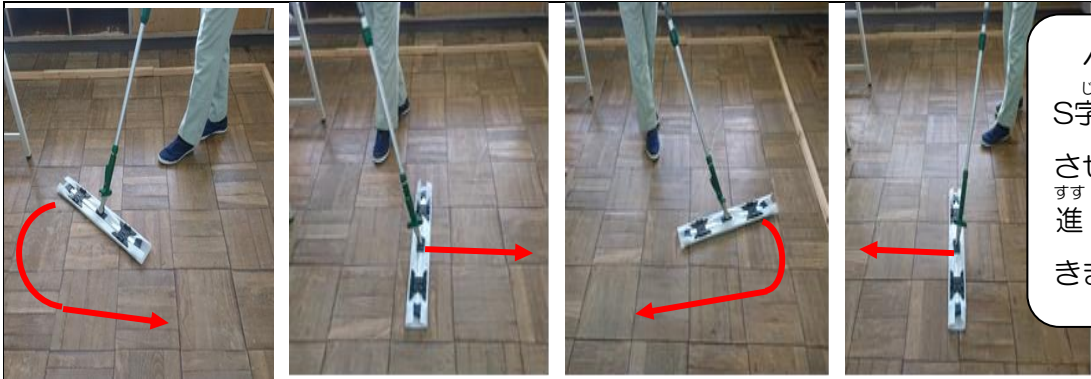
机のわきを通るときは机の脚にヘッドが当たらないようにヘッドを斜めにして進んでいきます。

一周したら、ヘッドを持ち上げず、そのままの流れでコートの中央部の除塵をします。※ごみが取りきれなくても、戻ってはいけません。かえってごみが残る原因になります。残ったごみは、後で自在ぼうきで取ります。

4

除塵作業
じょじんさぎょう

ちゅうおうぶ
中央部



ヘッドを
じ かにてん
S字に回転
させながら
すす
進んでい
きます。

5

ゴミの処理
しより
点検
てんけん



よこ めん うちがわ ぶくろ い
クロスの汚れた面を内側にしてたたみ、ごみ袋に入れる。

ゆか のこ しより
床に残ったごみの処理



ダスタークロスで
と
取れなかったごみ
は、自在ぼうきで
てばや と
手早く取りましょ
う。

てんけん
点検

かべぎわ よすみ
壁際・四隅

ちゅうおう
中央



と のこ
取り残しなし。

よすみ ちゅうおう
四隅と中央では、ごみの
と のこ てばや かくにん
取り残しを手早く確認します。
ごみがなければ、「取り残しな
と のこ
し。」と、言葉に出して言います。
※ごみの取り残しがあれば自在
と のこ
ぼうきと文化ちりとりで取りま
す。

6
退室
たいしつ
片付け
かたつ



じざい かべ た ゆか
ダスタークロス、自在ぼうきは壁などに立てかけず、床に
ね お お た お
寝かせて置くようにします。立てて置いておくと、ぶつかった
たお きけん かべ きず
とき倒れて危険ですし、壁を傷つけてしまうこともあります。

7
終了
しゅうりゆう

しごと じかんない お たいせつ こうりつ かくじつ せいそう お どりよく
■仕事は、時間内に終わることが大切です。効率よく確実に清掃を終える努力を
しましょう。

【ダスタークロス】 評価表

ひょうかひょう

せいげんじかん ぶん
制限時間 6分

が 月 にち
日

	こ う 目	ひょうか 評価	ひこう 備考		
1	① <input type="checkbox"/> 身だしなみを整えている。 ※身だしなみ評価表を参照				
2 道具準備	① <input type="checkbox"/> 道具を確認し、足りないものがあれば、報告する。				
	② <input type="checkbox"/> クロスをヘッドにたるみがないように取り付ける。				
	③ <input type="checkbox"/> 柄の長さを目～鼻の高さに調節する。				
3 作業開始	① <input type="checkbox"/> 適切な声の大きさや態度で作業開始を伝える。				
	② <input type="checkbox"/> 作業表示板を適切な位置に置く。				
4 除塵作業	持ち方 ① <input type="checkbox"/> 柄の先端を親指で押さえる。 ② <input type="checkbox"/> もう一方の手は順手で柄を握る。				
	掃き方 ① <input type="checkbox"/> ごみを踏まないように、作業を進める。 ② <input type="checkbox"/> 幅木や 机 の脚にヘッドを当てない。 ③ <input type="checkbox"/> 中央部は、ヘッドを半回転させながら左右に振る。 ④ <input type="checkbox"/> 集めたごみが常に前にくるよう、ヘッドの向きを変えない。 ⑤ <input type="checkbox"/> 途中でクロスを浮かさず、最後まで除塵する。 ⑥ <input type="checkbox"/> 決められた順番で掃き進め、ごみを集める。 ⑦ <input type="checkbox"/> 無理のない姿勢や正しい構えで作業を進める。				
		積み重ね ① <input type="checkbox"/> クロスの汚れた面を内側にしてたたみ、ごみ袋に入れる。 ② <input type="checkbox"/> 文化ちりとりの中にほうきの先半分を入れるようにして、取り残しがないようにごみを取る。			
			5 点検 ① <input type="checkbox"/> ごみの取り残しはないか確認し、取り残しているごみがあれば取る。		
		6 片付け ① <input type="checkbox"/> 使用した道具をすべて資機材置場に戻す。			
		7 作業全体	① <input type="checkbox"/> 適切な声の大きさ・態度で挨拶や報告をする。		※発語がない場合は手を挙げて合図する。
			② <input type="checkbox"/> きびきびした行動で、スムーズに作業を進める。		
	かかった時間		分	秒	〇の数

コメント

きゅう 級

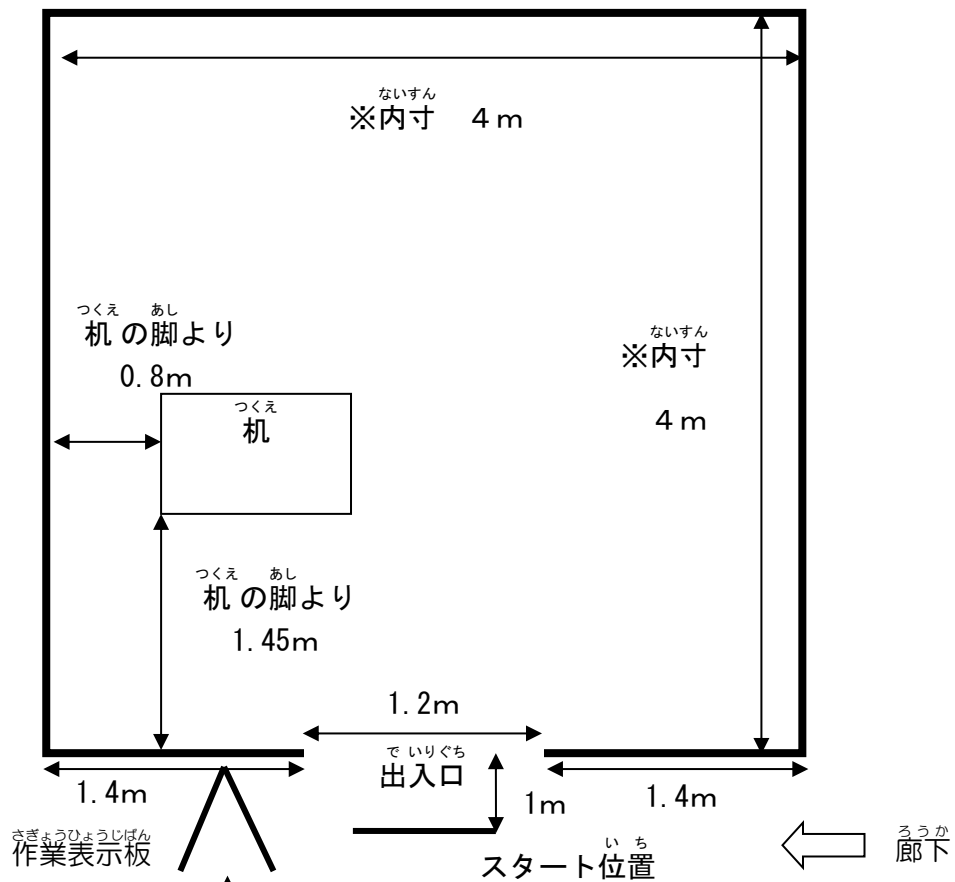
〇の数	1,2	3,4	5,6	7,8	9, 10	11,12	13,14	15	16	17
級	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

- できていない評価項目に☑を入れます。評価欄の枠内の全ての課題がクリアできれば〇がつきます。
- 制限時間6分を超えた場合は、その時点で検定を中止し、級外とします。

ば せってい 《場の設定》 ダスタークロス

- 1 テープ又は幅木により区画されたおよそ $4\text{m} \times 4\text{m}$ の範囲を試技コートとします。
- 2 テープ又は幅木の上には壁があるものとして作業を行います。
- 3 試技コートにある机は移動させないこととします。
- 4 資機材について
クロスは、ヘッドの大きさ 63cm のものを使用します。
ほうきは、自在ぼうき（毛幅 30cm のもの）を使用します。

はいちず かいじょう つごう へんこう
配置図（会場の都合で変更することがあります。）



※出入口の前は、廊下の設定です。
※作業表示板は、出入口付近の通行の邪魔にならない場所に置きます。
また、廊下を通行する人が遠くからでも清掃中であることが分かるように、見えやすい向きに置きます。
シート上で準備をします。

